

7. 履修モデル

授業科目	開講年次	単位数			看護援助学 コース	看護管理学 コース	地域・在宅看護学 コース	母子看護学 コース	がん・成人看護学 コース	がん看護CNS コース	高齢者看護学 コース	老人看護CNS コース
		講義	演習	実習								
専門必修科目	看護援助学特論	1	2		●							
	看護援助学演習	1	2		●							
	看護管理学特論	1	2			●				☆		☆
	看護管理学演習	1	2			●						
	地域・在宅看護学特論	1	2				●					
	地域・在宅看護学演習	1	2				●					
	母子看護学特論	1	2					●				
	母子看護学演習	1	2					●				
	がん看護学特論	1	2						●	●	☆	
	がん看護学演習	1	2						●	●		
	高齢者看護学特論	1	2								●	●
	高齢者看護学演習	1	2								●	●
	高齢者看護学援助論	1・2	2									●
	高齢者看護学実習	1・2		6								●
	がん薬物療法看護援助論	1・2	2							●		
	緩和ケア演習	1	2							●		
	がん看護学実習Ⅰ，Ⅱ	1		2						●		
がん看護学実習Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ	2		2						●			
看護学課題研究	2	4							●		●	
看護学特別研究	2	8		●	●	●	●	●		●		
専門選択科目	リスクマネジメント論	1・2	2			◎						
	看護人材育成論	1・2	2			◎						☆
	看護情報管理論	1・2	2			◎						
	保健医療福祉政策論	1・2	2			◎	○					●
	母子フィジカルアセスメント方法論	1・2	2					○				
	重症者フィジカルアセスメント方法論	1・2	2									●
	高齢者看護実践論	1・2	2								○	●
	認知症看護論	1・2	2								○	●
	高齢者在宅ケアシステム論	1・2	2				○				○	●
	がん看護病態生理治療学	1・2							○	●		
	がん看護学援助論	1・2							○	●		
	がん薬物療法看護論	1・2							○	●		
	緩和ケア論	1・2							○	●		
	フィジカルアセスメント	1・2								★		○
	病態生理学	1・2								★		○
臨床薬理学	1・2								★		○	
基盤科目	家族看護援助論	1・2	2									●
	看護理論	1・2	2							☆		☆
	看護倫理	1・2	2							☆		☆
	コンサルテーション論	1・2	2							☆		☆
	看護研究方法演習	1・2	2							☆		☆
大学院選択科目	研究と倫理	1・2	1									
	学際プレゼンテーション入門	1・2	1									
	研究力とキャリアデザイン	1・2	1									
	大学院連携科目	1・2										

●必修 ◎認定看護管理者認定審査受験者必修 ☆CNSコース選択必修 ★がん看護CNSコース必修 ○推奨

(備考)

基盤科目は、8単位以上、専門必修科目は、各コースの特論2単位及び演習2単位並びに看護学特別研究8単位（CNSコースは課題研究4単位）、専攻するコース以外の専門必修科目の特論及び専門選択科目から10単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。なお、CNSコースの履修については、指導教員の指導を受けること。